

匝瑳市 まち・ひと・しごと創生総合戦略

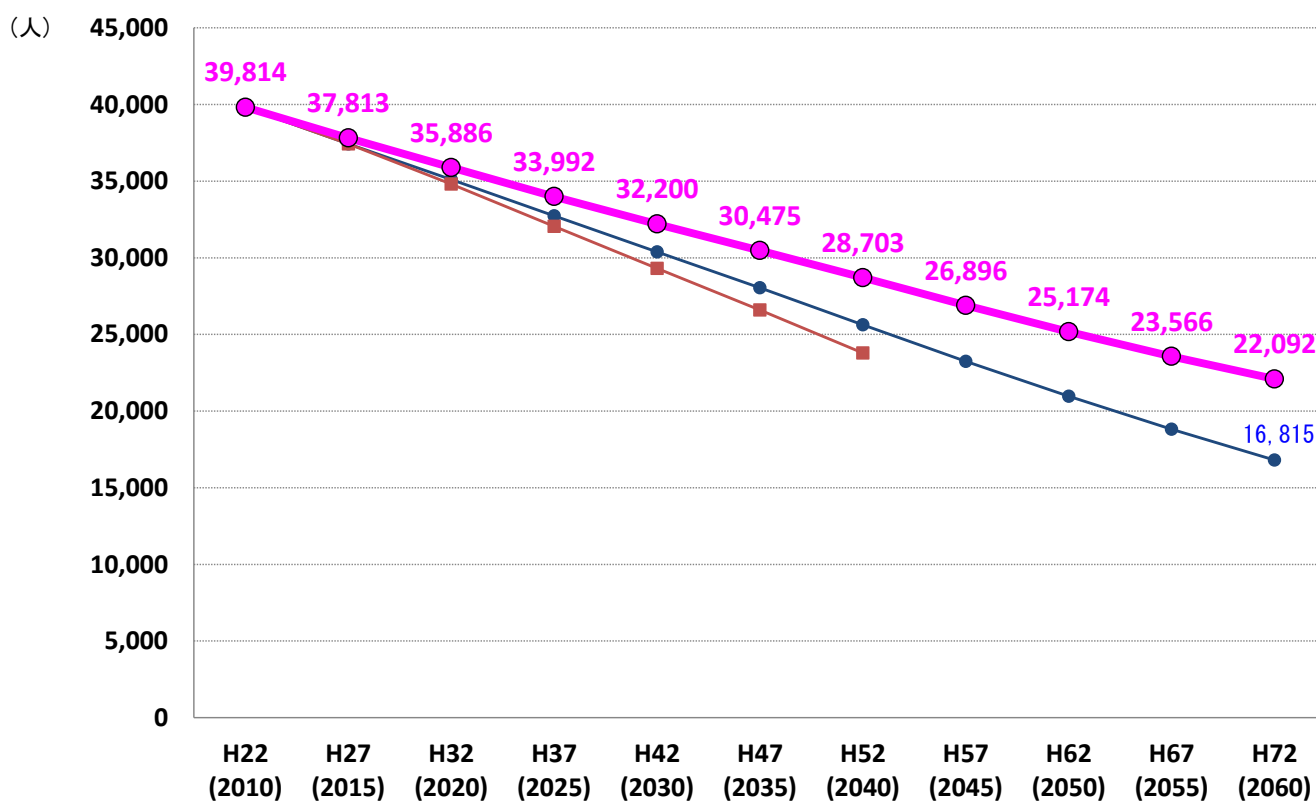
《概要》

I 匝瑳市人口ビジョン

平成 72 年 (2060 年) の人口目標値 **22,000 人以上**

※国立社会保障・人口問題研究所推計値：16,815 人

少子化や都市圏への人口集中などにより、人口減少が継続することが予測されますが、出生率の向上や転出超過の緩和を実現することで、平成 72 年(2060 年)においても 22,000 人以上の人口を保つことを目標とします。



● パターン1

パターン1 国立社会保障・人口問題研究所推計値

■ パターン2

パターン2 日本創成会議推計値

● 独自推計

独自推計 出生率の向上、転出超過の緩和が実現した場合の推計値

II 匝瑳市総合戦略

人口ビジョンにおける人口の将来展望を踏まえ、人口減少社会の中で、本市が次世代に向けてさらなる持続的な発展を遂げ、急激な人口減少の歯止めと地域の活性化を図るために、今後5年間の基本的な考え方や基本目標、具体的な施策などを示します。

地域の強みを活かし、弱みを補完する特色ある戦略

強み

- ・ 植木産業をはじめとした本市の基幹産業である農業がある
- ・ 工業団地があり、工業の振興を図っている
- ・ 市民が安心して豊かに過ごせる、くつろぎや安心感がある
- ・ 市民が生きがいをもち、生涯を過ごし、活躍できる場(コミュニティ)がある

など

弱み

- ・ 農業後継者が不足している
- ・ 人材が不足している
- ・ 働き場所が少ない
- ・ 観光産業や宿泊施設が少ない
- ・ 若者が少ない
- ・ 出産や子育ての施設が乏しい

など

人々が集まり、楽しみ、そして活躍する場所を創出することを目指します

<キャッチフレーズ>

ガーデンコミュニティ戦略

～そうさ！！匝瑳で活躍しよう～

ガーデンコミュニティとは、植木や庭という意味だけでなく、庭がもつくつろぎや安心感、生きがいや交流活動を通じた、コミュニティの場を示します。

基本目標

【設定の視点】

- ・市内外から魅力を感じる住環境や雇用環境の実現
- ・人の流れを変え、人口流出に歯止めをかける
- ・出生率向上に向けた幅広い施策の集中的な展開

以上の視点に立ち、「しごとの創生」「ひとの創生」「まちの創生」の好循環がしっかり根付き、地域の課題を踏まえた意欲と創意工夫による地域づくりを広域的な立場から支援するための施策を展開します。

総合戦略の基本目標と具体的な施策

基本目標1 ~そうさ！！ 匠で働こう~ 地域における若者の雇用を創出する

数値目標

指標	現況 (H26)	目標 (H31)
市内事業所従業員数	14,729 人	14,900 人

【農林水産業の活性化】

若者の雇用環境をつくり、本市での居住を推進するため、主要産業である農林水産業の活性化を図る。

- ・「日本有数の植木のまち」の推進
- ・新規就農者の確保
- ・農業の企業経営化の推進
- ・6次産業化の推進
- ・生産基盤の強化と施設などの保全管理
- ・耕作放棄地の発生防止・解消 など

【産業振興および産業間連携の推進】

若者の雇用環境をつくり、本市での居住を推進するため、本市の企業に対する雇用支援および企業間連携などによる産業振興を図る。

- ・地域外からの企業誘致の推進
- ・起業支援の推進
- ・若者の就労支援
- ・ブランド化の推進
- ・効果的な観光情報の発信
- ・中小企業の経営基盤強化 など

基本目標2**～そうさ！！匝瑳で暮らそう～ 匝瑳市への定住促進を進める****数値目標**

指標	H27 から H31 まで
社会増減数	▲291 人

参考：国立社会保障・人口問題研究所推計の社会増減数▲497 人と比較し、206 人改善。

日本創成会議推計の社会増減数▲782 人と比較し、491 人改善。

【定住人口の増加】

就職や結婚などの理由による市外への転出抑制および市外からの転入促進を図る。

- ・定住・移住人口の確保
- ・高校生のまちづくりへの参加
- ・生涯活躍のまちづくり など

基本目標3**～そうさ！！匝瑳で育てよう～ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を満たす****数値目標**

指標	現況 (H26)	目標 (H31)
合計特殊出生率	1.35	1.47

【結婚・出産・子育てへの支援の充実】

若者の結婚・出産・子育ての希望を実現することができる社会の仕組みづくりを行う。

- ・子育て世代のコミュニケーションの充実
- ・子育て世代の負担軽減
- ・子どもたちの遊び場の確保
- ・出産しやすい環境づくり
- ・婚活支援の充実 など

基本目標4**～そうさ！！匝瑳でつながろう～ 地域との多様な連携を進める****数値目標**

指標	現況 (H26)	目標 (H31)
協働によるまちづくりが推進されていると思う市民割合	15.7%	20.0%

【地域との多様な連携による施策創出】

行政、市民、各団体、企業などの様々な主体の強みを結集し、意欲と創意工夫にあふれた地域づくりを目指す。

- ・多様な主体による連携・協働の促進
- ・交流人口の増加
- ・都市と農村の交流の推進 など